

## 『令和2年度富山市学校教育指導方針』の活用について

教育活動の指針として、本市学校（園）教育の基本的な方針や重点を示した『令和2年度富山市学校教育指導方針』の積極的な活用を期待しています。

### 1 教育指導の「重点事項」

#### 主体性のある子どもの育成

- 1 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得
- 2 習得した知識・技能を活用した、思考力・判断力・表現力等の育成
- 3 学習の基盤を形成している言語に関する能力の育成
- 4 「確かな学力」の定着を図る規律ある学習態度の育成

### 2 主な指導方針のポイントと活用方法

#### 第1章 学校（園）教育指導の中核について

- ・自他の命を大切にする指導の充実を図る。
- ・「学習指導」において、「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れた問題解決的な学習の過程を通して、思考力・判断力・表現力等をはぐくむ授業を充実する。
- ・「生徒指導」では、日ごろから児童生徒理解を着実に進め、問題行動の早期発見に努めるとともに、一人一人に応じた指導方針を確立する。

#### 第2章 教科等の指導について

- ・各教科等の身につける力と具体的な指導事項を参考として、具体的な授業改善に取り組む。また、関連資料を参考にし、これまで以上に意図的・計画的に各教科等を支える言語能力を意識した学習指導を推進する。
- ・道徳科では、道徳的な課題を一人一人の子どもが自分自身の問題としてとらえて、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を養うように努める。

#### 第3章 今日的な課題について

- ・「業務の適正化」、小学校における「プログラミング教育」、「外国語科」等、今日的な課題への対応について実践事例等を参考にしながら、全教職員で共通理解し、実践する。
- ・「幼・小・中学校の連携」では、中学校区における連携を推進し、発達の段階に応じた効果的な指導を行い、子どもの連続的な学びと成長を保障する。

## 令和2年度の学校（園）訪問研修会について

令和2年度の学校（園）訪問研修会は、新型コロナウイルス感染症対応として、午前は教育長等訪問、午後は年次研修対象者等の提案授業と事後研修会を行い、規模を縮小して実施しています。

新型コロナウイルス感染症対応が引き続き重要な状況にありますが、子どもが主体的に学習に取り組み、学ぶ喜びを実感できるように各学校（園）と共に考えていきたいと考えております。

#### 今年度の教科等指導員

右表は、令和2年度の教科等指導員の方々です。学校（園）訪問研修会の規模の縮小に伴って今年度の派遣はありませんが、電話等で授業づくりのアドバイス等、相談に乗っていただくことができます。

【小学校】			【中学校】		
教科等	氏名	勤務校	教科等	氏名	勤務校
国語	飯原 仁美	山田小	国語	中島 真生子	芝園中
	吉川 真理	山室中部小		元橋 律子	南部中
社会	菅原 俊	古里小	社会	藤塚 卓己	新庄中
	森本 安宣	鶯坂小		宇津 裕人	岩瀬中
算数	大崎 智子	水橋東部小	数学	須波 昌美	速星中
	松本 真理	福沢小		黒田 一夫	北部中
理科	吉田 貴弘	堀川南小	理科	石田 象一郎	水橋中
	浅野 剛	堀川小		西岡 弘道	新庄中
生活	高島 恭子	桜谷小	音楽	藤塚 知子	月岡中
音楽	飯田 美栄	芝園小	美術	松田 雅美	速星中
図画工作	林 亜希子	上滝小	保健体育	藤井 明代	速星中
家庭	河上 祐三子	鶯坂小		植野 昌弘	奥田中
体育	濱裕 ほづみ	新庄北小	技術	伊東 智嗣	南部中
道徳	山下 真里	神通碧小	家庭	谷口 久代	大泉中
特別活動	田村 啓	中央小	英語	山本 博子	北部中
総合的な学習の時間	坂井 久恵	月岡小		京 睦	上滝中
外国語活動 外国語	三箇 智絵	堀川小	道徳	上坂 恭子	堀川中
	小幡 真也	藤ノ木小	特別活動	古川 姉穂	東部中
特別支援	竹内 朋子	広田小	特別支援	竹井 充	城山中
	宮脇 恭子	蟻川小			